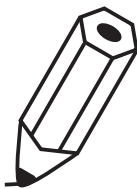


わく わく まなびランド いよ



waku-waku



アンドリューの 国際交流日記 第8回



大爆笑させてくれた「神秘的な国」

大学の時の同級生がミシガン州から関東へ留学してきて、一年ぶりに再会しました。母国を離れての一人暮らしは初めてで、ちょっと大変だという彼女の質問に、適当なアドバイスをしてあげられるように、暇があれば「海外で暮らしてみよう!よくある質問集」のような資料に目を通したりして同級生との再会に心構えをしていましたが、どうしても多少の不安が残っていました。例えば、相手がとても不快な日々で苦しんでいると言えば、私は「じゃあ…アメリカへ帰ってみれば?」とアドバイスすることが適切なのでしょうか?しかも、相手からの外食の誘いに遠慮なく応じられるほど、学生時代に特に親しかったわけではありません。

当日、考えていたとおり真剣な話から始めましたが、やがておもしろい話題になりました。この国での経験について、話し合いをしているうちに、「私たちは、母国から離れて異国の人と接している時にこそ、北米人としての立場を理解できる」ということに気付いたのです。

具体的な例を聞かせてもらおうと、彼女はこう話しました。「日本に着いてから、自己紹介をするたびに、とても奇妙なことを感じる。私が知っているアメリカが消えるみたい…。私は宇宙人みたいに本当に特別な者として扱われる

気がする。そして私はアメリカ人ではなく『向こう』という神秘的な国の代表になる。」

私も、この「向こう」という思い込みに押し付けられることがありました。きっとそういう場面はどの旅行者にもあるけれど、北米の人にとっては特に興味深いことだと考えます。アメリカとカナダでは「どこへ行っても世界中だいて一緒」という仮定が持たれています。そして、北米以外の国で初めて違うことを体験し、母国とは大きく異なる国が存在することに、とても驚く北米の人が少なくありません。

北米では、誰もが英語で話せて当然だとされています。必死に英語を勉強している非ネイティブの人たちの苦勞を認める北米の人は、残念ながら少ないかもしれません。ここに日本との違いが見られます。「アリガトー」しか話せない旅行者に、やさしく「日本語お上手ですね!」と褒めてあげる日本人がたくさんいるからです。

「外国人であってもみんな一緒だろう」と考える北米で育った友人は、今までに聞かれた質問の話になると爆笑せずにはいられませんでした。

「日本人には『海外=日本と逆』という思い込みを抱いている人がいるから、『向こうにも花粉症はある?』『じゃあ、すずめは?』『ええー、自転車も!?』『向こうではみんな本当に銃を持っているの?見せて!』といった質問をしてくるんだね。そのおかげで、ストレスを引き起こしそうな海外生活のおもしろい部分も見えてくるね。」

はい。それは「向こう」では楽しめないことです。

この文章は、アンドリューさんが日本語で書いています。



子どもの悩み 相談専用電話 ☎982-2602

青少年の非行、いじめ問題等子どもに関するさまざまな相談に専門の相談員が応じます。
■5月の相談日 1日(金)、8日(金)、11日(月)、13日(水)、15日(金)、18日(月)、20日(水)、22日(金)、25日(月)、27日(水)、29日(金)
■相談受付時間 8:30~17:15 ※赤字の日は8:30~12:00
■問い合わせ 教育委員会社会教育課伊予市青少年センター(☎982-2602)

HIMEカップ ビーチバレー 5月大会

- ◆日時 5月17日(日) 受付開始 8:30~
- ◆場所 五色姫海浜公園ビーチバレーコート
- ◆参加資格 中学生以上の男女
- ◆参加費 1人1,000円(高校生以下500円)
- ◆種目 ①2人制一般男子
②2人制一般女子
③4人制(男女制限なし)
- ◆申込方法 当日、会場で8:50まで受付
- ◆問い合わせ 中央公民館(☎982-5155)

第11期オピニオンリーダー養成講座

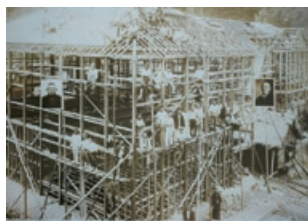
- 「人権」について一緒に学んでみませんか。どなたでも受講できます。お気軽にお申し込みください。
- ◆日時(全5回) 6月4日(木)、11日(木)、18日(木)、25日(木)、7月2日(木) 19:30~21:00
※日程は変更することがあります。
 - ◆場所 中央公民館
 - ◆受講料 無料
 - ◆申し込み・問い合わせ 5月22日(金)までに中央公民館(☎982-5155)へ

翠小学校校舎が伊予市指定有形文化財に指定されました

平成21年3月31日付で、双海町翠地区の「翠小学校校舎」が伊予市指定有形文化財(建築物)に指定されました。

昭和7年に建築された翠小学校校舎は、県内最古の現役木造校舎です。昭和初期の木造建築の中でも、洋風建築として優れたデザイン性があり、赤い屋根と中央2階に突き出た校長室や東面に設けられた幅広い廊下が特徴的です。

平成18年度から、木造校舎として全国で初めての環境省所管「学校工コ改修事業及び環境教育事業」を実施しています。本年度には改修工事を行い、文化財保護と地球温暖化防止の両立を目指します。



◀昭和6年の棟上げの様子。木造軸組は現在も健全な状態で維持されています。



▶翠地区の象徴的存在として地元住民に愛されています。

伊予市立図書館だより

伊予市米湊768-2 ☎ 983-4051 ☒ 983-4353



三匹のおっさん 有川 浩

ご町内の悪を斬る!“アラ還(還暦前後)”活劇小説



ぐーぐーぐー みんなおやすみ 小島 希里 訳

かわいい動物たちが登場する、おやすみにぴったりの絵本

《5月の新刊》

一般書

- 入らずの森 宇佐美 まこと
- 禅的生活のすすめ 高田 明和
- 本日、サーピスデー 朱川 湊人

児童書

- ぼくきょうりゅうになったんだ
ステラ・ブラックストーン
- NHKダーウィンが来た!生き物新伝説
NHK番組スタッフ 編
- 道は必ずどこかに続く 日野原 重明

行事案内

☆よむ・きく・あそぶ展《無料》
9日(土)~17日(日)

絵本やおもちゃに囲まれた中、自由におくつろぎください。期間中の土・日曜日には絵本の読み聞かせや紙芝居、お楽しみパネルシアター、腹話術などを予定しています。

☆子ども映画会《無料》

23日(土)、15:00~

りゅうのあめ、花さき山、忍たま乱太郎パートII

〈開館時間〉火~金曜日 9:00~18:00 土・日曜日 9:00~17:00
〈5月の休館日〉3日(日)~6日(水)、11日(月)、18日(月)、25日(月)、31日(日)